

インドネシア 王朝文化の 息づく街



インドネシア独立戦争に協力的であったこの地域は、特別行政区としてスルタン領の存続が認められ、以後、代々スルタン(国王)が知事を務めるジョグジャカルタ特別区となりました。

王朝文化の息づくこの街では、ガムラン音楽や影絵芝居などの伝統芸能やバティック(織物)などの伝統文化が今でも受け継がれ、また、ボロヴドゥール寺院などの世界遺産も有しています。その一方で、ガジャ・マダ大学を始めとする高等教育機関も集積し、学生のまちとしても有名で、京都と大変よく似ています。



京都府の  友好提携



インドネシア共和国
ジョグジャカルタ特別区 1985年7月16日提携